

平成28年度9月補正予算（案）について

	補 正 額	(債務負担行為)
一 般 会 計	1,456,251千円	(3,313,785千円)
特 別 会 計	2,764,524千円	
合 計	4,220,775千円	

— 一般会計補正の内容（その1） —

195,791 千円

◆B型肝炎ウイルス感染症予防接種事業費 [健康福祉局]

195,791 千円

本年6月に予防接種法施行令が改正され、B型肝炎ワクチンの予防接種を定期予防接種として実施する必要が生じたことから、所要の経費を計上するもの。なお、接種開始の日が10月1日となっており、期日がないことから先行議決を要する。

— 一般会計補正の内容（その2） —

1,260,460 千円

◆庁内情報環境整備事業費 [総務企画局]

135,787 千円

マイナンバー利用事務を開始するにあたって、本市は、総務省から示された「情報セキュリティ対策の抜本的強化方針」に則り、神奈川県情報セキュリティクラウドに参加するが、その負担額が提示されたことに伴い、事業費の増額補正を行うもの。

◆防犯対策関係補助金 [市民文化局]

7,760 千円

町内会・自治会が防犯カメラを設置する際、今年度から制度を拡充するにあたり、市町村を通す間接補助に変更されたことに伴い、事業費の増額補正を行うもの。

◆幼稚園園児保育料等補助事業費 [こども未来局]

90,785 千円

国において、幼児教育無償化に向けた段階的な取り組みとして、昨年度に続き、第二子以降の要件の緩和やひとり親世帯への補助単価の増額が決められたため、それに伴う補助事業費の増額補正を行うもの。

◆保育士等確保・人材育成事業費 [こども未来局]

118,781 千円

国が全国的な保育士不足に対し、保育士確保に資する補助事業を拡充したことに伴い、本市もこの制度を活用して保育士確保等に取り組むため、事業費の増額補正を行うもの。

◆民間特別養護老人ホーム整備費補助金 [健康福祉局]

△ 192,750 千円

本年度に整備予定の特養老人ホーム整備事業者公募について、応募事業者がなかったことから、今年度の予算執行を打ち切り、整備スケジュールを延期するもの。

◆エコタウン資源循環促進事業費 [経済労働局]

5,000 千円

本市提案事業が、環境省が実施する「平成28年度低炭素型廃棄物処理支援事業補助金」に想定を上回る額で採択されたことに伴い、事業費の増額補正を行うもの。

◆ICT産業連携促進事業費 [経済労働局]

11,500 千円

地方創生推進交付金を活用し、ICT産業と製造業、農業等との連携を促進させることにより生産工程の最適化などの好事例を創出、発信し、市内経済の持続的成長に向けた事業を開始するもの。

◆木材利用技術活用推進事業費 [まちづくり局] 5,000 千円

地方創生推進交付金を活用し、国産木材の利用・消費の拡大による循環型社会形成に向けて、木材利用技術の普及促進・人材育成カリキュラム推進や木育イベントを通じた地域交流・活性化推進事業を開始するもの。

◆登戸地区土地区画整理事業費 [まちづくり局] 1,438,532 千円

登戸駅西側周辺地区で、前年度移転交渉が成立しなかった箇所交渉がまとまったこと、及び、移転補償金を精査したところ、想定を上回る額の執行が見込まれることから、事業費の増額補正を行うもの。

◆長寿命化改善事業費 [まちづくり局] △ 384,000 千円

宮前区高山住宅の長寿命化工事において、工法を再検討する必要が生じ、設計を見直すとともに、平成29年度まで工期を延期することから、本年度の事業費の減額補正を行うもの。

◆個人番号制度事業費 [市民文化局] 24,065 千円

マイナンバーカードの交付率の上昇に向けて、交付申請処理に係る体制の再整備やカード受け取り勧奨を目的とした通知書の再発送に伴う、事業費の増額補正を行うもの。

※債務負担行為補正

◆保育士等確保・人材育成事業費 [こども未来局] (8,485 千円)

保育士就学資金貸付事業・潜在保育士再就職支援貸付事業について、3年の事業期間を設けることから債務負担行為を設定するもの。

◆市営住宅長寿命化改善事業費(その2) [まちづくり局] (384,000 千円)

高山住宅の長寿命化工事において、工法を再検討する必要が生じ、設計を見直すとともに、平成29年度まで工期を延期することから新たに債務負担行為を設定するもの。

◆平成28年度民間特別養護老人ホーム整備事業費 [健康福祉局] (642,500 千円)

本年度に整備予定の特養老人ホーム整備事業者公募について、応募事業者がなかったことから、今年度の予算執行を打ち切り、整備スケジュールを変更するため、限度額の増額を行うもの。

◆橘処理センター整備事業費 [環境局] (- 千円)

橘処理センター解体撤去工事等において、契約予定者が契約を辞退したことから、工事のスケジュールを変更するもの。

◆五反田川放水路整備事業費(その2) [建設緑政局] (- 千円)

五反田川放水路整備事業分流部工事において、入札不調があったことから工事のスケジュールを変更するもの。

◆平成28年度公共施設管理運営事業費 (2,278,800 千円)

平成29年4月からの指定管理者制度の導入にあたり、業務開始前の今年度内に契約を締結することが必要となったことから、債務負担行為の限度額を増額するもの。

対象施設
市民ミュージアム

— 特別会計補正の内容 —

2,764,524 千円

- ◆母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 [こども未来局] 112,108 千円
前年度繰越金が、1億1,210万8,000円生じたことから、母子福祉資金貸付金等を増額するもの。
- ◆後期高齢者医療事業特別会計 [健康福祉局] 1,552,764 千円
前年度繰越金が、15億5,276万4,000円生じたことから、広域連合納付金と保険料還付金等を増額するもの。
- ◆公害健康被害事業特別会計 [健康福祉局] 134,752 千円
前年度繰越金が、1億3,475万2,000円生じたことから、遺族補償金等補償費を増額するもの。
- ◆介護保険事業特別会計 [健康福祉局] 953,102 千円
前年度繰越金が、9億6,232万6,000円生じたことから、交付金との財源更正を行うほか、国庫負担金等返還金および介護保険給付費準備基金積立金を増額するもの。
- ◆港湾整備事業特別会計 [港湾局] 11,798 千円
前年度繰越金が、1,179万8,000円生じたことから、港湾整備事業基金積立金を増額するもの。